

南 中 学 区

1 はじめに

南中学区では、昨年度に引き続き「夢や目標に向かってたくましく生きる子どもの育成～小・中を見通した自立の基盤となる諸能力を育てる指導を通して～」をテーマに取り組んだ。9年間を見通して小・中で共通、共同して取り組めることを確認し合い、それぞれの特徴を生かしながら実践していくことにした。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
5月 2日	連携委員会（南中）	10月 12日	小・中合同ガイドボランティア
5月 21日 ～5月 24日	授業交流	11月 22日	指定訪問参観（南中 数学）
		11月 25日	中学校体験交流会
5月 24日	連携部会（南中）	1月 7日	小・中合同除雪ボランティア
6月 19日	指定訪問参観（南小 算数）	2月 6日	保護者入学説明会
7月中旬	小・中合同あいさつ運動	2月 20日	小・中行事打ち合わせ会
6月 21日	小・中合同クリーンアップ打ち合わせ会	3月 25日	小・中引き継ぎ
7月 23日	小・中合同クリーンアップ	継続的に	ペットボトルキャップ回収

3 活動の実際

(1) 小・中連携部会

① Aグループ 重点：子どもの主体性を育てる指導の工夫（学習面を中心に）

昨年度末に連携部会を開き、重点事項の具体的施策として「言語活動を充実させること」を今年度の各校の研究テーマに盛り込むことを決定していた。それを受けて、今回の部会では学び合いの場を工夫することを共通実践事項とし、小学校でのハンドサインの使い方を中学校でも取り入れていくことを確認した。また、お互いの研究授業を見合うことの大切さも話し合った。

② Bグループ 重点：9年間を見通したふるさとキャリア教育の推進

ふるさとキャリア教育を意識した活動の計画を紹介し合った。小学校は総合的な学習の時間を中心に、3年生は「リンゴ栽培」、4年生は「ダリア栽培」、5年生は「米作り」、6年生は「学区のよさを調べ発信する」といった活動に取り組む。中学校では1年生は「ふるさとを知る」、2年生は「働くことを考える」、3年生は「生き方学習」をテーマに設定している。中1と小6の活動が同じような内容になっていたため、2年間でふるさとのよさを知ることができるように、連携して具体的な計画を立てていくことが必要だと話し合った。

(2) 小・中合同ボランティア

① クリーンアップ

学校周辺の清掃から、子どもたちが自分たちの住んでいる町内のゴミを拾うことにしての2年目である。中学生がリードしてスムーズに作業を進めることができた。

② 除雪作業

中学生は毎年実施していたが、昨年度からは小学校高学年の有志も参加して実施している。地域の方々にも協力していただきながら、一人暮らしのお年寄りの家の除雪を行った。

③ ガイドボランティア

中1と小6がふるさとのよさを知る活動に取り組んでいたため、きりたんぼまつりで「錦神社」と「出川の櫓」のガイドボランティアを小・中合同で行った。

(3) 小・中合同あいさつ運動

昨年度までは、それぞれの学校であいさつ運動を実施していた。今年度は地域にあいさつ運動を広げることを小・中共通の目標とし、その最初の取り組みとして、お互いの学校へ行って一緒にあいさつ運動を行った。



4 おわりに

「9年間で子どもたちにたくましく生きていく力を育成する」というテーマに向かって、あいさつ運動、ボランティア活動、指定訪問の授業参観等、小・中の連携事業が充実してきている。今後も保護者や地域の方々の協力を得ながら、お互いに情報交換をし合って子どもたちの力を伸ばしていけるように努力していきたい。